

令和2年度事務事業実績評価表

1 事業概要

		課名	管理課	事業No.	184
事務事業名		会計	一般会計		
		事業区分	経常	実施区分	継続
		開始		終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画				
	分野別計画				
	法令・例規等			測量法 土地家屋調査士法、司法書士法 国土調査法	
事業目的	対象	農道・農業用水路（井水）の（所有権、地上権）取得を必要とする土地			
	意図	測量の成果に基づき、官民界確定や分筆、地目変更所有権移転等の嘱託登記及び用水路台帳を整備し、用水路の維持管理、災害時の復旧、水利権の確認等に利用する。			

2 事業内容

2年度 取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)				
	・用水路台帳等作成 維持管理、災害時の復旧、水利権の確認等に利用するため用水路台帳を整備しました。併せて円滑な事業遂行に資するため、GIS(地理情報システム)へもこれら整備結果を反映させました。 ・用地測量・所有権移転登記 用水路など農業施設改良事業等において新たに発生した施設用地の所有権を飯田市へ移転するため、関連測量及び分筆登記に必要な図面や書面の作成を公共嘱託登記土地家屋調査士協会へ委託し、それら書類をもとに分筆、地目変更、所有権移転登記などの嘱託登記を行いました。		用水路台帳等作成事業					2,959			
			用地測量・所有権移転登記事業					2,061			
		その他の経費				0					
活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		
			計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	
	用水路台帳作成業務	Km	20	18.1	18.0	18.3	18.0	15.0	18.0	15.0	
	用水路へのGISの登録	Km	14.5	18.1	18.0	18.3	18.0	15.0	18.0	15.0	
	委託による地籍測量図の作成	力所	14	11	14	10	13	11	13	11	
	所有権移転登記等への嘱託登記	力所	14	11	14	10	13	11	13	11	
2年度 決算 (千円)	予算額	7,772	特定財源内訳及び補足事項								
	決算額	5,020									
	財源の 状況	国庫支出金	0								
		県支出金	0								
		地方債	0								
		その他	0								
	一般財源	5,020									

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	6	1	7	20	1	7,772	5,020	用地測量・所有権移転登記業務委託費
2									
3									
4									
5									
6									
7									
振り返り課題認識		用水路台帳の未整備水路の調査促進と水路改修に伴う台帳の修正等が必要となります。 測量・地籍図作成業務は、公共嘱託登記土地家屋調査士協会の協力により委託した箇所は終了しましたが、境界問題等、地権者の了承を得るのに調査期間が長期となる場合があります。土木、リニア等の担当部署を始め、地元地域との調整を大切にしながら、スケジュール感をもって進める必要があります。							
上記の課題解決のための有効策		未整備水路の計画的な台帳整備を進めるとともに、工事等による変更を的確に把握して台帳管理を行います。 登記業務に支障が出そうな点については、事業が進捗する中、あらかじめ事業担当部署との調整を行い、公共嘱託登記土地家屋調査士協会と連携をとりながら、調査事務等の迅速な対応を図ります。							
次年度に向けての取り組み		用水路台帳の情報を維持するため、工事施工課等と連携して計画的に台帳整備を進めます。 担当部署や公共嘱託登記土地家屋調査士協会と連携をとりながら、遅滞なく登記業務を実施します。							